



## 温室の自動温度・湿度管理システム導入による 高品質・量産化体制確立と新商品開発

### ■ 事業のきっかけ・背景

近年の気候の変化により、「母の日」の5月も真夏のような気温である。当社では、「母の日」や中元・歳暮時期などの繁忙期に合わせて商品の作付けを行っているが、植物は気温や天候に左右されやすく、納期にあわせた生産計画が立てづらくなり、受注を一部断るなど販売機会の喪失が発生していた。

この状況を打破するために、温室内の自動管理システムを導入し、受注率を上げるとともに、華金剛の高品質のイメージを崩さない商品を安定して顧客に提供することが課題となった。



### ■ 事業の概要・成果

「自動天窓開閉装置」は、これまで手動で行っていた天窓の開閉作業時間の軽減に貢献している。また、温度センサーによる天窓の開閉角度自動調整機能を用いて温度湿度を整えることで、安定した高品質の商品開発を行うことができた。

「自動平張りカーテン」においても、手動から自動による作業の軽減化と、高温時には遮光作用、低温時には保温効果があり、冬期の温室加湿器の重油代削減にもつながっている。

「自動天窓開閉装置」「自動平張りカーテン」両設備を併用することで、花にストレスを与えることなく、時期に適した商品の安定した生産を行うことができた。

また、繁忙期に受注を断っていた顧客に対し、受注を断ることなく高品質な商品の提供が可能となった。



### 今後の方針、次の目標など

「エンドユーザーであるお客様に喜んでいただく」、それを一番の目標としてスタッフ一同努力しています。贈り物にされた場合に、相手の方にも喜んでいただき、癒されるような、丈夫で品質の良い商品を提供したいと考えています。

また、園芸店や雑貨店、スーパーマーケット、ホームセンター等のお取引先様には、各店舗のカラーに対応できるよう、ロットを抑え多種多様で良質の商品を生産・開発し、「華金剛」の商品を末永く取扱って頂けるよう、ブランド力の確立を目指します。



代表取締役 落合 正和

### 企業概要



桂華 (IPM NEUHEIT 2013 受賞)



ハイビスカス



大輪種ダリア

代表者名	代表取締役 落合 正和
設立年	2006年10月
所在地	〒639-2325 奈良県御所市大字佐田175
ホームページ	<a href="http://www.hanakongou.com/">http://www.hanakongou.com/</a>
資本金	300万円
従業員数	5名
事業内容	花木商品生産・販売・育種開発

日本でいち早くポットマム（洋菊）の栽培を始め、歴史と実績のある会社である。

当社オリジナルの「桂華（セネシオ）」をはじめ、「アジアの風シリーズ（ハイビスカス）」「大輪種ダリア」を主軸とし、独自のバイオテクノロジー技術で常に新しい商品の生産・開発に取り組み、海外にも販路を拡大している。

設備導入により、定植し発根するまでが難しいとされているフルメリアやアデニウムも独自の技術で育成が可能、花色の固定ができるのも当社の強みである。